

2025年度北海道スキー協議会夏期クラブ交流会に参加して

鶴野正義

2025年9月6日(土)〜7日(日)上川郡比布町にて第22回夏期クラブ交流会が開催されました。全体で10クラブ・41人の参加がありました。わが羊ヶ丘スラロームからは、浅井さん、壺岐さん、奈良さん夫婦、鶴野夫婦の6人が参加しました。開会式のあと、それぞれのコースに分かれての移動が始まりました。

黒岳登山の参加者は直接黒岳登山口に集合。参加者9人では鶴野富美子さんが参加しました。

開会式ののち、各コースに分かれて出発しました。私はパークゴルフにエントリー。ホテルの敷地内にパークゴルフ場があるのですが、前日クマが現れたということで、急遽愛別のパークゴルフ場に変更になりました。比布から30分ほどの愛別にあるパークゴルフ場へ移動。参加者9人は2台の車で移動。武田会長の車で信号の少ない国道を快適に走って愛別ゴルフ場に到着。とてもなく広くて、そして起伏の少ないゴルフ場でした。2つのグループに分かれてゲーム開始。私は武田会長、三浦理事長と3人で回りました。三浦さんはホールインワンを2回決めるなど、びっくりポンでした。

1日目の予定が終了後夕食・懇親会。恒例の各クラブ紹介とくじ引きで盛り上げました。その後、各部屋での懇親があつたようです。

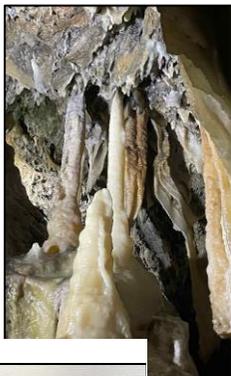
2日目は予定していたクインズガーデンが、ガーデン側の事情で見学できなくなり、急遽当麻町の上野ガーデンへ変更。地元の担当者からこの地域では有名なガーデンですよという話がありわくわく。デリカで来られた方の車に乗せていただき出発。入場料一人2000円を支払い入場。園内にはいるとスケールの大きさにびっくり。上野ガーデンはこの地域では有名なガーデンだということを出発まえに知らせていただきましたが、入場してみるとその大きさと、イギリス風のガーデンと自然のままの花々・樹木との調和が素晴らしかったです。多くの方が見学に来ていました。皆さん花の話に花が咲きいつまでも園内に留まりました。皆さん花の話に写真撮影。帰宅後スマホにはデータなくながっかり。容量オーバー状態だったようです。幸い富美子さんも撮影していたので助かりました。

その後当麻町の市場内の食堂にて各自で昼食。ここで野菜等購入する方もいました。野菜は新鮮で安かったです。

次に当麻の鍾乳洞へ移動。30代ころ訪れたことがありました。いろいろ工夫しているようでしたが、いつ頃まで入場できるのだろうかと考えていた私です。

閉会式に間に合うよう、当麻町を出発。途中昆虫館というところに立ち寄り、世界のような昆虫、カフトムシ、クワガタなどの標本があり、種類の多さととまどいなながらも、楽しませていただきました。大きなクワガタなど世界各地のクワガタを楽しませてくれました。見学に来ていた男の子は満足していたようです。その後比布にむかい閉会式を迎えました。

運転してくださった方、同乗させていただきありがとうございました。楽しい、そして美しい2日間をすごし、閉会式後比布インターから一路札幌めざし、道央道を走り抜けました(参加者6人)



私の趣味コーナー

みなさんお気づきと思いますが趣味コーナーの原稿の集まりが思わしくありません。奮って投稿よろしくお願ひ致します

10月例会は11日(土)「国際スキー場の紅葉見物」です

『天神山に行ってきました』 田宮宗久  
9月20日(土)午後からの雨が予報されている中、「天神山散策」に行ってきました。天神山緑地は近くにあるのは知っていましたが、まだ私は行ったことがなく新鮮な気持ちで参加しました。駐車場の隣の広場では保育園の運動会が行われており、子どもたちの歓声に送られながらのんびり散策は始まりました。いつもの夏より暑かったせいかわ木々の紅葉はまだまだでしたが、大きな栗の木の実がたくさん落ちていました。散策路はのんびり歩くには適当な傾斜で、「本願寺道路終点の碑」「見つからず行った事にしました」、久保栄の「林檎園日記の碑」、「札幌平岸林檎園記念碑」、「平岸天満宮」、展望のよくなかった「展望台」と巡りました。「札幌平岸林檎園記念碑」は石川啄木の(石狩の都の外の君が家林檎の花の 散りてやあらむ)という歌が刻まれており、当時の平岸に林檎園が広がっていたことが想像されました。この碑を見て小島さんと思われる人がひよとしてこれが六花亭の「君が家」の名前の由来かも、と呟きました。「君が家」はりんごジャムが入ったパイですので、私は帰ってからネットで見るとなんとお菓子の「君が家」の袋には啄木のこのうたが載っていました。

散策後はスーパークレーの店とお肉の店に分かれて豪華な昼食を頂きました。散策後のバナナを準備したり、案内のリーフを準備して頂いた、幹事の孝一さん、壺岐さん、正義さんありがとうございました。(参加者14名)

羊ヶ丘スラローム

ニュース 2025年10月1日発行

